

2013年3月期 決算説明会



2013年5月13日
株式会社プロトコーポレーション（4298）

連結主要データ

発行済株式総数(百万株)	※2013年3月末	20.9
時価総額(億円)	※2013年3月末	303.6
1株当たり年間配当(円)	※2013年3月期実績 *1	-
1株当たり当期純利益(円)	※2013年3月期実績 *2	109.96
1株当たり純資産(円)	※2013年3月期実績	1,154.20
ROE(%)当期純利益ベース	※2013年3月期実績	9.9
ROA(%)経常利益ベース	※2013年3月期実績	13.8
自己資本比率(%)	※2013年3月期実績	68.2
潜在株式数		-
外国法人等の株式保有比率(%)	※2013年3月末	26.0

大株主(上位10名)

	(千株)
1) 株式会社夢現	6,807 (32.50%)
2) 横山博一	1,040 (4.96%)
3) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	728 (3.48%)
4) JPMCC Client Safekeeping Account	681 (3.25%)
5) 横山順弘	608 (2.90%)
6) The Chase Manhattan Bank, N.A. London Secs Lending Omnibus Account	510 (2.43%)
7) MSCO Customer Securities	421 (2.01%)
8) 株式会社プロトコーポレーション	364 (1.73%)
9) Northern Trust Co. (AVFC) Sub Account American Clients	351 (1.68%)
10) 齊藤実	340 (1.62%)

(2013年3月31日現在)

*2012年10月1日付で1:2の株式分割を実施しております。

*1. 中間配当金は37.5円(分割前)とし、期末配当金は18.75円(分割後)となっております。

2012年5月11日に公表した1株当たり年間配当予想から実質的な変更はございません。

*2. 1株当たり当期純利益については、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

連結損益計算書（１）



■ 連結損益の状況

（単位：百万円）

	2012年3月期		2013年3月期			
	実績 (A)	売上比	計画 (B)	売上比	実績 (C)	売上比
売上高	30,582	100.0%	39,000	100.0%	① 38,287	100.0%
売上原価	13,283	43.4%	20,470	52.5%	② 20,636	53.9%
売上総利益	17,298	56.6%	18,530	47.5%	17,650	46.1%
販売費及び一般管理費	11,451	37.4%	13,430	34.4%	③ 13,440	35.1%
営業利益	5,846	19.1%	5,100	13.1%	④ 4,209	11.0%
経常利益	6,002	19.6%	5,260	13.5%	4,371	11.4%
当期純利益	3,275	10.7%	3,030	7.8%	2,290	6.0%

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
7,704	125.2%	△ 712	98.2%
7,352	155.3%	166	100.8%
352	102.0%	△ 879	95.3%
1,989	117.4%	10	100.1%
△ 1,637	72.0%	△ 890	82.5%
△ 1,630	72.8%	△ 888	83.1%
△ 985	69.9%	△ 739	75.6%

- 1) 売上原価は、返品調整引当金戻入額及び繰入額を加味した数値であります。
 2) 2013年3月期の計画値は、2012年10月29日公表の数値であります。

■ 販売費及び一般管理費の状況

（単位：百万円）

	2012年3月期		2013年3月期			
	実績 (A)	売上比	計画 (B)	売上比	実績 (C)	売上比
販売費及び一般管理費	11,451	37.4%	13,430	34.4%	13,440	35.1%
人件費	5,475	17.9%	6,063	15.5%	5,957	15.6%
広告宣伝費関連	2,505	8.2%	3,228	8.3%	3,266	8.5%
その他経費	3,469	11.3%	4,137	10.6%	4,216	11.0%
社員数	954	-	1,106	-	1,103	-

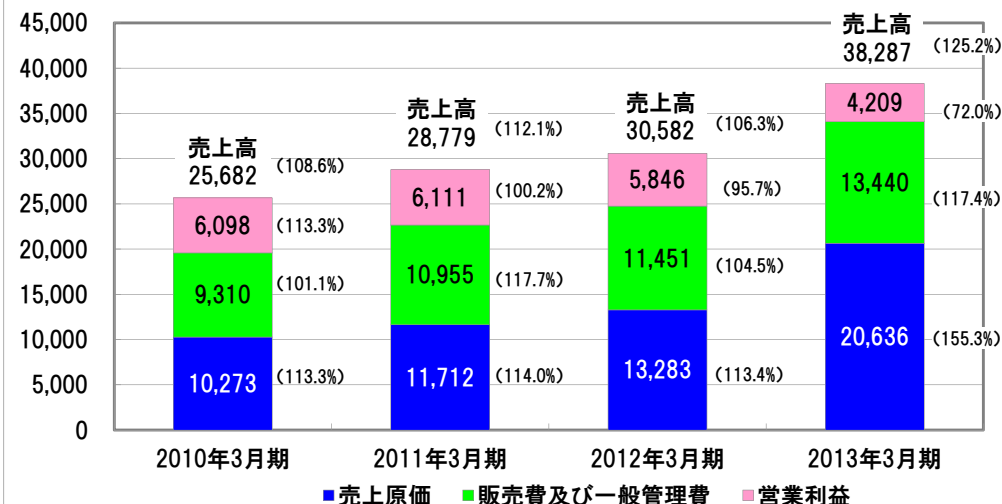
前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
1,989	117.4%	10	100.1%
481	108.8%	△ 106	98.3%
761	130.4%	38	101.2%
747	121.5%	78	101.9%
149	115.6%	△ 3	99.7%

- 1) 広告宣伝費関連には、広告宣伝費ならびに販売促進費の合計値を記載しております。
 2) 社員数は、3月末時点の正社員数であります。
 3) 2013年3月期の計画値は、2012年10月29日公表の数値であります。

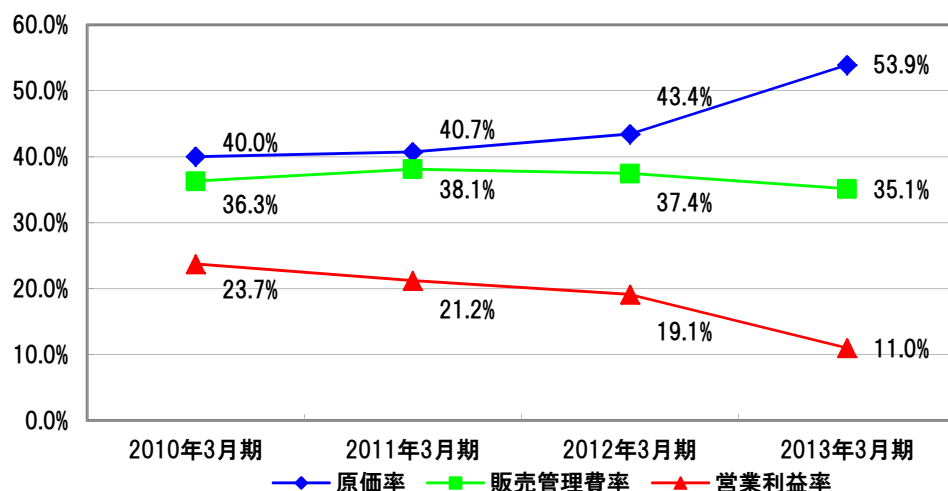
2013年3月期 業績概況

業績推移

(単位:百万円) ※カッコ内は対前年同期比



各指標の推移



Point ① 売上高

前年同期対比では不動産セグメントを除く全ての事業セグメントにおいて増収となり、グループ全体で7,704百万円の増収(前年同期対比125.2%)となりました。一方、計画対比では、主に中古車輸出事業を手掛ける㈱キングスオート(2012年4月:子会社化)の売上高が計画を下回ったことから、グループ全体で98.2%となりました。

Point ② 売上原価

主に㈱キングスオートの子会社化に伴い、売上原価が増加したことをはじめ、㈱プロトコーポレーションにおけるインターネット広告代理事業、㈱バイクブロスにおけるバイク用品・パーツのEC事業の売上高が増加したことに伴い、それぞれ売上原価が増加し、前年同期対比は155.3%(原価率:10.5ポイント上昇)となりました。また、計画対比では、主にGooシリーズ及びGoo鑑定の売上原価が計画を上回ったことから、グループ全体で100.8%となりました。

Point ③ 販売費及び一般管理費

主に連結子会社の増加に伴う社員数の増加により人件費及びその他経費が増加したことと、Goo鑑定の認知度向上を目的としたプロモーション展開により広告宣伝費が増加したことから、前年同期対比は117.4%(販売管理費率:2.3ポイント低下)となりました。また、主に㈱プロトコーポレーションにおける人件費が計画を下回ったことから、計画対比では100.1%となりました。

Point ④ 営業利益

前述のとおり、広告宣伝費、人件費及びその他経費が増加したことにより、前年同期対比は72.0%となりました。また、計画対比では82.5%となりました。

連結損益計算書 (3)



■ 連結損益の状況(四半期推移)

(単位:百万円)

	2013年3月期									
	1Q実績	売上比	2Q実績	売上比	3Q実績	売上比	4Q実績	売上比	通期	売上比
売上高	9,599	100.0%	9,600	100.0%	9,420	100.0%	① 9,667	100.0%	38,287	100.0%
売上原価	5,007	52.2%	5,093	53.1%	5,029	53.4%	② 5,505	57.0%	20,636	53.9%
売上総利益	4,591	47.8%	4,507	46.9%	4,390	46.6%	4,161	43.0%	17,650	46.1%
販売費及び一般管理費	3,006	31.3%	3,124	32.5%	3,171	33.7%	③ 4,138	42.8%	13,440	35.1%
営業利益	1,585	16.5%	1,382	14.4%	1,218	12.9%	23	0.2%	4,209	11.0%
経常利益	1,602	16.7%	1,450	15.1%	1,263	13.4%	54	0.6%	4,371	11.4%
四半期(当期)純利益	1,082	11.3%	657	6.9%	670	7.1%	△ 120	-	2,290	6.0%

1) 売上原価は、返品調整引当金戻入額及び繰入額を加味した数値であります。

■ 販売費及び一般管理費の状況(四半期推移)

(単位:百万円)

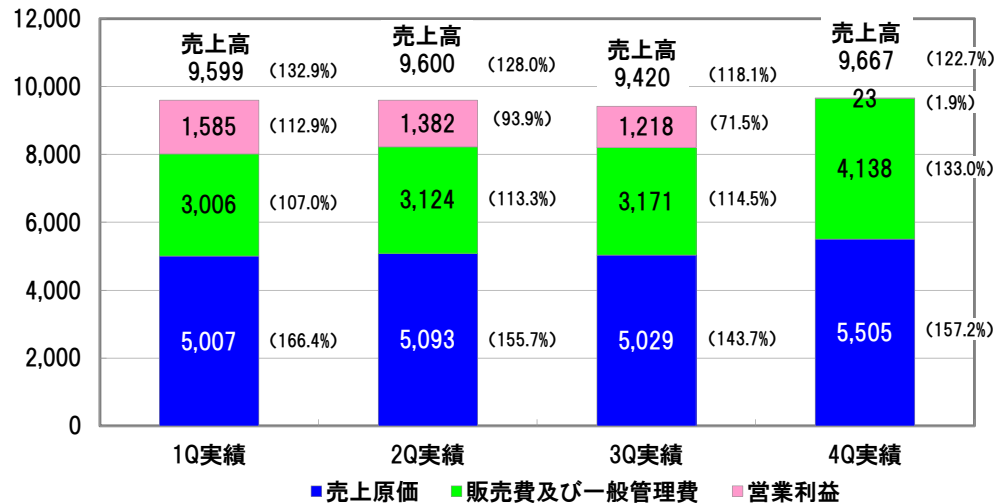
	2013年3月期									
	1Q実績	売上比	2Q実績	売上比	3Q実績	売上比	4Q実績	売上比	通期	売上比
販売費及び一般管理費	3,006	31.3%	3,124	32.5%	3,171	33.7%	4,138	42.8%	13,440	35.1%
人件費	1,456	15.2%	1,480	15.4%	1,496	15.9%	1,523	15.8%	5,957	15.6%
広告宣伝費関連	604	6.3%	584	6.1%	563	6.0%	1,514	15.7%	3,266	8.5%
その他経費	945	9.8%	1,059	11.0%	1,111	11.8%	1,099	11.4%	4,216	11.0%
社員数	1,027	-	1,057	-	1,069	-	1,103	-	1,103	-

1) 広告宣伝費関連には、広告宣伝費ならびに販売促進費の合計値を記載しております。

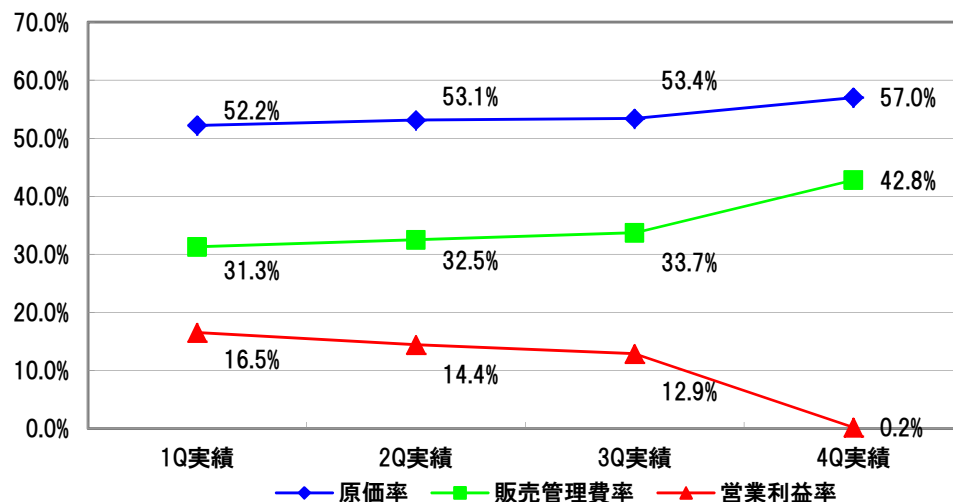
2013年3月期 業績概況(四半期推移)

業績推移

(単位:百万円) ※カッコ内は対前年同期比



各指標の推移



Point ① 売上高

通期計画対比では、主に㈱キングスオート及び㈱プロトコーポレーションの売上高が計画を下回り、712百万円(計画対比98.2%)の未達となりました。特に下期において、自動車関連情報における収益性の高いIT商品の売上高が計画を下回ったことと、生活関連情報におけるカルチャー情報分野、リサイクル・リユース情報分野の売上高が計画を大きく下回りました。このため、相対的に収益性の低い商品・サービスの売上構成比が高まる結果となりました。

Point ② 売上原価

通期計画対比では、166百万円(計画対比100.8%)の超過となりました。特に下期において、㈱キングスオートの売上原価は計画を下回ったものの、㈱プロトコーポレーションにおけるGoo買取サービスの売上原価の増加、Gooシリーズの広告ページ数の増加及び誌面リニューアルに伴う売上原価の増加、Goo鑑定の鑑定費用の増加などにより、売上原価が計画を上回る結果となりました。

Point ③ 販売費及び一般管理費

通期計画対比では、10百万円(計画対比100.1%)の超過となりました。但し、中古車の需要期である第4四半期において、Goo鑑定の認知度向上を目的としたプロモーション(ネット・TV)を首都圏を中心に実施したことから、前年同期対比では大幅な広告宣伝費の費用増加となりました。

セグメント別事業概況（１）



■ 売上高

（単位：百万円）

	2012年3月期		2013年3月期			
	実績 (A)	構成比	計画 (B)	構成比	実績 (C)	構成比
自動車関連情報	26,704	87.3%	34,095	87.4%	33,687	88.0%
情報登録・掲載料	19,830	64.8%	20,303	52.1%	20,413	53.3%
情報提供料	6,873	22.5%	13,792	35.4%	13,273	34.7%
生活関連情報	3,470	11.3%	4,368	11.2%	3,837	10.0%
不動産	166	0.5%	177	0.5%	163	0.4%
その他	240	0.8%	358	0.9%	597	1.6%
合計	30,582	100.0%	39,000	100.0%	38,287	100.0%

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
6,983	126.1%	△ 407	98.8%
582	102.9%	110	100.5%
6,400	193.1%	△ 518	96.2%
367	110.6%	△ 531	87.8%
△ 2	98.2%	△ 13	92.4%
357	248.6%	239	166.9%
7,704	125.2%	△ 712	98.2%

- 1) 情報登録・掲載料 情報誌・ネットメディアへの広告掲載等
 2) 情報提供料 情報誌販売、コンテンツ提供、中古車輸出支援サービス、EC等
 3) 2013年3月期の計画値は、2012年10月29日公表の数値であります。

■ 営業利益

（単位：百万円）

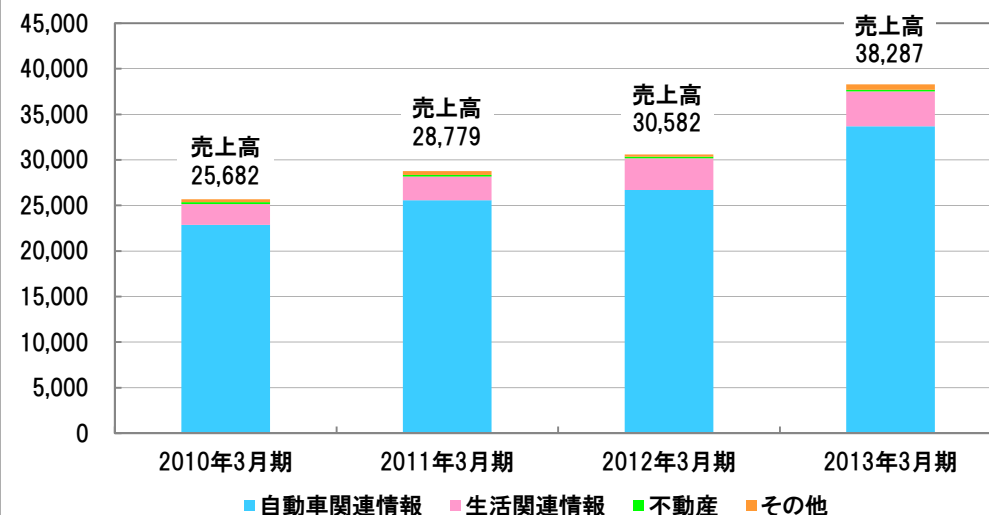
	2012年3月期		2013年3月期			
	実績 (A)	利益率	計画 (B)	利益率	実績 (C)	利益率
自動車関連情報	7,272	27.2%	6,476	19.0%	5,916	17.6%
生活関連情報	228	6.6%	450	10.3%	131	3.4%
不動産	83	50.2%	94	53.5%	85	52.2%
その他	△ 149	-	△ 356	-	△ 323	-
管理部門	△ 1,589	-	△ 1,565	-	△ 1,599	-
合計	5,846	19.1%	5,100	13.1%	4,209	11.0%

前期対比		計画対比	
(C) - (A)	%	(C) - (B)	%
△ 1,356	81.3%	△ 560	91.3%
△ 97	57.3%	△ 319	29.1%
1	102.2%	△ 9	90.2%
△ 173	-	33	-
△ 10	-	△ 34	-
△ 1,637	72.0%	△ 890	82.5%

- 1) 2013年3月期の計画値は、2012年10月29日公表の数値であります。

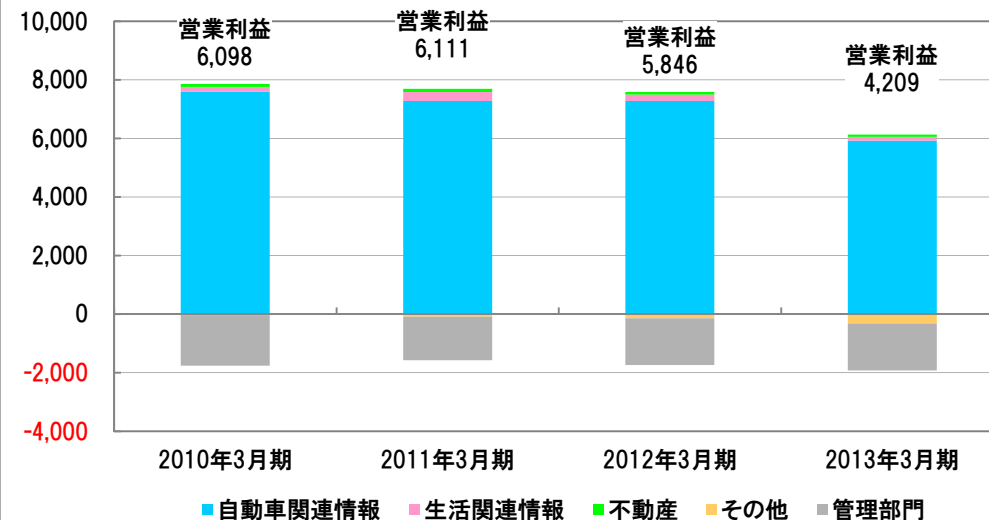
セグメント別 売上高の推移

(単位:百万円)



セグメント別 営業利益の推移

(単位:百万円)



自動車関連情報

主にPROTO MALAYSIA Sdn. Bhd. の子会社化(2011年9月2日付)により、情報誌事業については、前年同期対比102.2%の増収となりました。
また、IT事業については、(株)プロトコーポレーションにおいて、IT商品の拡販を推進したことにより、前年同期対比108.1%の増収となりました。
なお、その他事業については、中古車輸出事業を手掛ける(株)キングスオートの子会社化により、前年同期対比430.4%の増収となり、自動車関連情報全体の売上高は6,983百万円の増収(前年同期対比126.1%)となりました。
一方、営業利益については、主にGoo鑑定の認知度向上を目的としたプロモーション展開により広告宣伝費が増加したことに加え、人件費及びのれん償却額などが増加したことにより、1,356百万円の減益(同81.3%)となりました。

生活関連情報

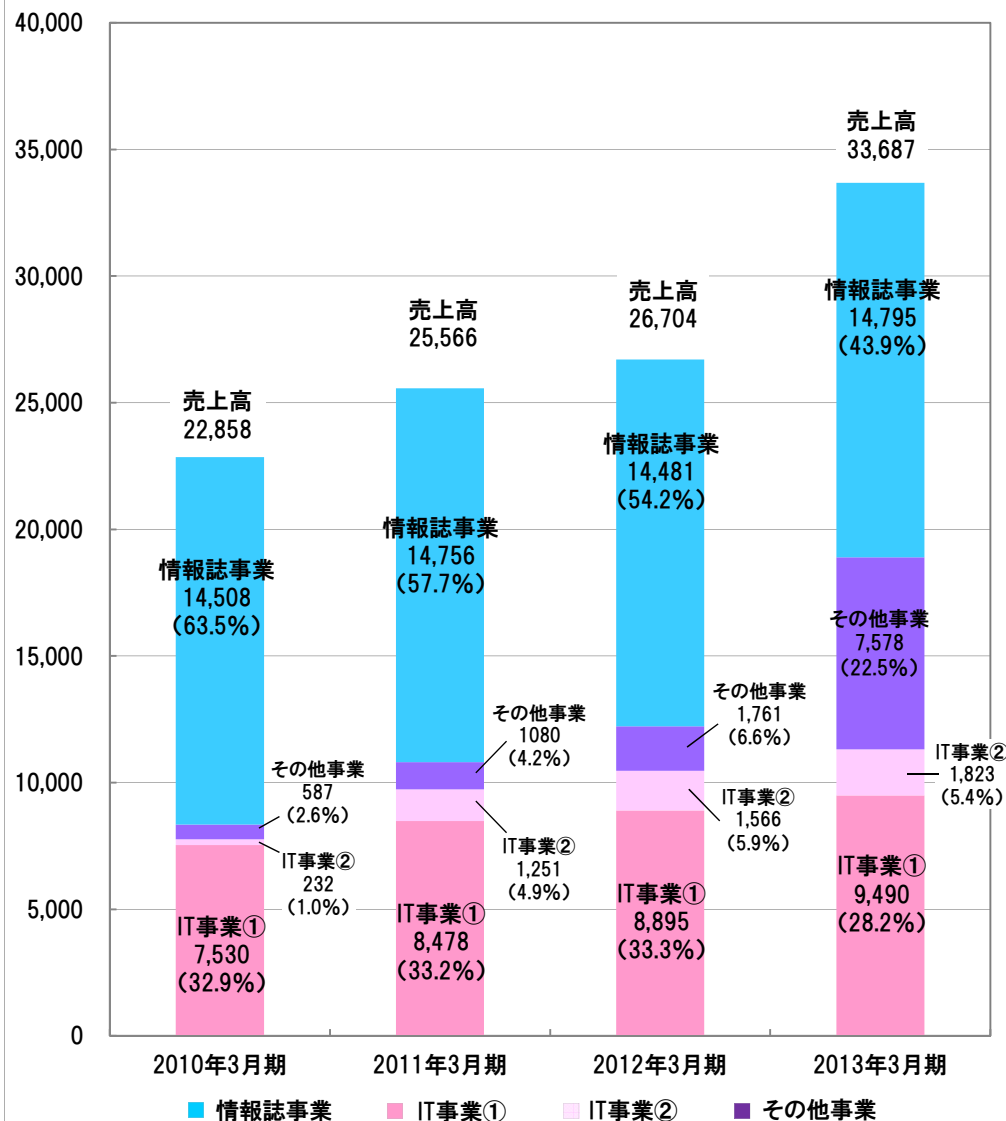
(株)プロトメディカルケアにおいて、医療・介護・福祉分野における広告事業と社会福祉施設向け通信販売事業が堅調に推移しております。さらに、(株)プロトコーポレーションにおいて、インターネット広告代理事業が堅調に推移したことから、生活関連情報全体の売上高は367百万円の増収(前年同期対比110.6%)となりました。
一方、営業利益については、(株)プロトデータセンターにおける不動産情報誌事業の開始に伴う費用が発生したことなどにより、97百万円の減益(同57.3%)となりました。

その他

主に(株)プロトデータセンターにおけるBPO事業の受注が拡大したことから、売上高は357百万円の増収(前年同期対比248.6%)となりました。
一方、営業利益については、ソーシャルゲームの開発に係る費用が発生したことなどから、323百万円の損失(前年同期は149百万円の損失)となりました。

自動車関連情報：商品区分別売上高の推移

(単位：百万円) ※カッコ内は構成比



情報誌事業

上期においては、エコカー補助金(2012年9月21日終了)の影響により、新車販売台数は好調に推移したものの、相対的に中古車の需要が低下する傾向にありました。下期においては、緩やかながら中古車需要が回復基調に向かう中、Goo鑑定等の拡販を通じて、Gooシリーズの取引社数拡大を図ってまいりました。

このような環境の中、Gooシリーズの広告出稿量は、特に4-6月期において、伸び悩む傾向にありましたが、7月以降は計画を上回る水準で推移しております。

また、PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd. の子会社化等により、情報誌事業全体の売上高は313百万円の増収(前年同期対比102.2%)となりました。

IT事業① (Goo-net等のオプション商品、BtoBデータサービス等)

Gooシリーズに係るインターネット関連商品ならびに自動車販売支援ツール「Data Line PRO」の拡販を推進するとともに、(株)プロトリオスにおける業務支援システムの拡販等により、IT事業①の売上高は594百万円の増収(前年同期対比106.7%)となりました。

IT事業② (EC)

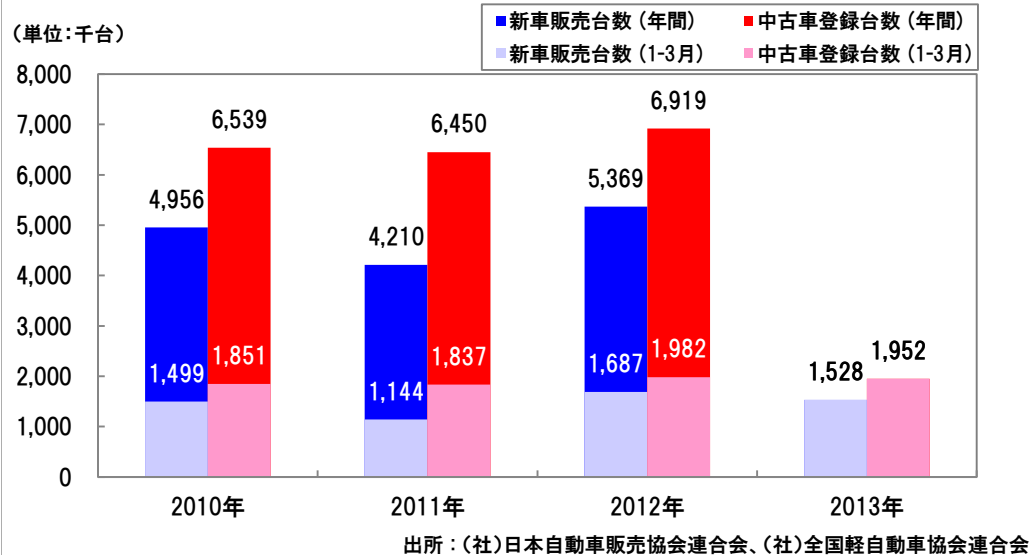
(株)バイクブロスにおいてバイク用品・パーツのEC事業の拡大に努めた結果、IT事業②の売上高は256百万円の増収(前年同期対比116.4%)となりました。

その他事業 (Goo鑑定・中古車輸出支援サービス等*)

(株)キングスオートの子会社化に加え、Gooシリーズの取引先に対してGoo鑑定の積極的な拡販を推進し、鑑定台数が増加した結果、その他事業の売上高は5,817百万円の増収(前年同期対比430.4%)となりました。

*中古車輸出支援サービス等については、今回より商品区分をその他事業へ変更しております。(従来は、IT事業②に含めておりました。)

新車販売台数・中古車登録台数の推移(暦年ベース)



新車販売台数

2012年(1-12月累計)の新車販売台数はエコカー補助金の影響などにより、536万台となりました。(前年同期対比127.5%)

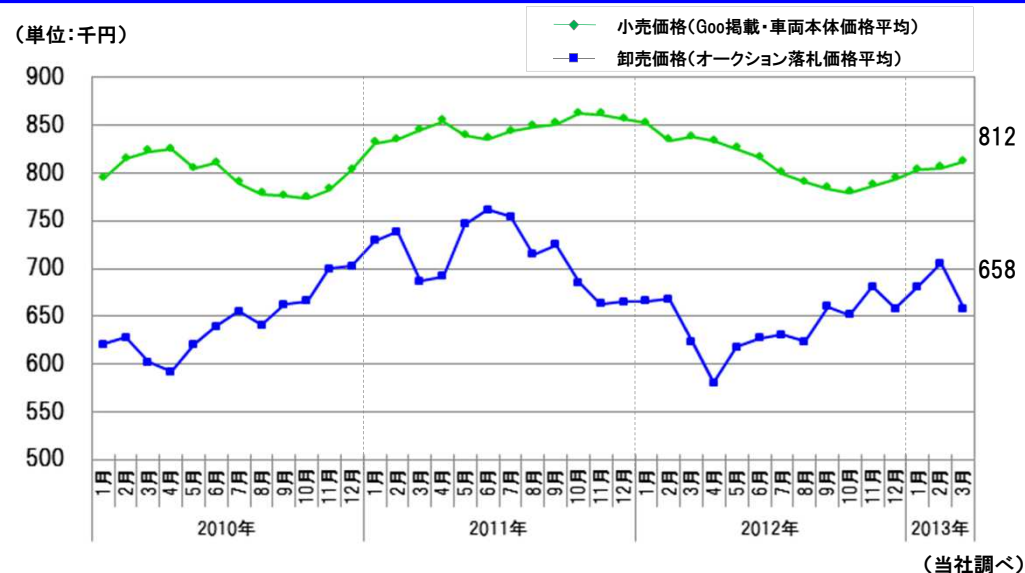
なお、2013年(1-3月累計)の新車販売台数は152万台となりました。(前年同期対比90.6%)

中古車登録台数

2012年(1-12月累計)の中古車登録台数は691万台となりました。(前年同期対比107.3%)

なお、2013年(1-3月累計)の中古車登録台数は195万台となりました。(前年同期対比98.5%)

中古車小売・卸売平均価格の推移



中古車の小売・卸売平均価格の推移

エコカー補助金の終了に伴い、小売平均価格は上昇へ転じております。また、卸売平均価格は2011年6月以降下落傾向が続いておりましたが、2012年4月を底に上昇へ転じております。

【参考:エコカー補助金】

1.第1期:エコカー補助金

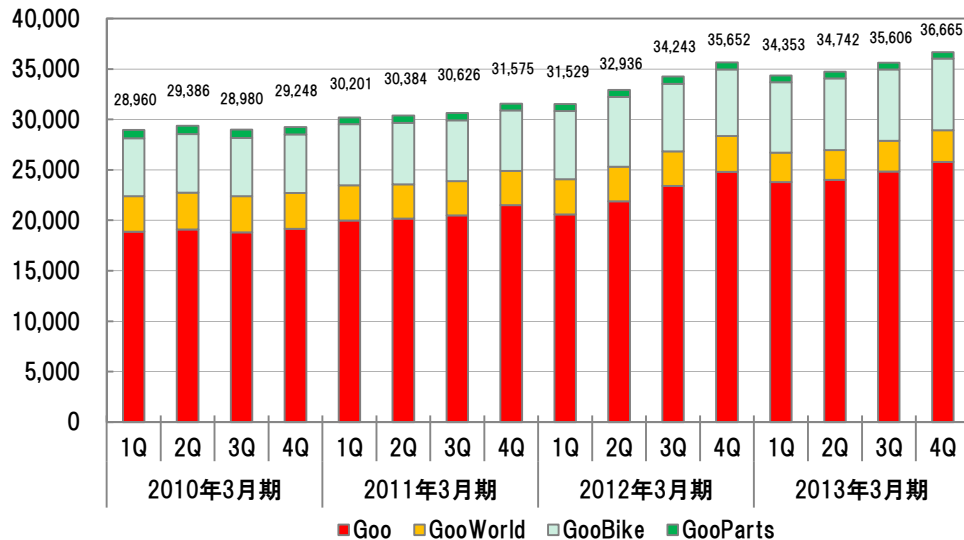
2009年4月10日～2010年9月7日 : 予算枠5,837億円、スクラップインセンティブあり

2.第2期:エコカー補助金

2011年12月20日～2012年9月21日: 予算枠3,000億円、スクラップインセンティブなし

Gooシリーズ 四半期累計取引社数の推移

(単位:社)



エコカー補助金の影響に伴う中古車需要の減退により、中古車販売店を取り巻く経営環境が厳しい状況で推移した中、Gooシリーズ全体の年間累計取引社数は前年同期対比105.2%と増加いたしました。

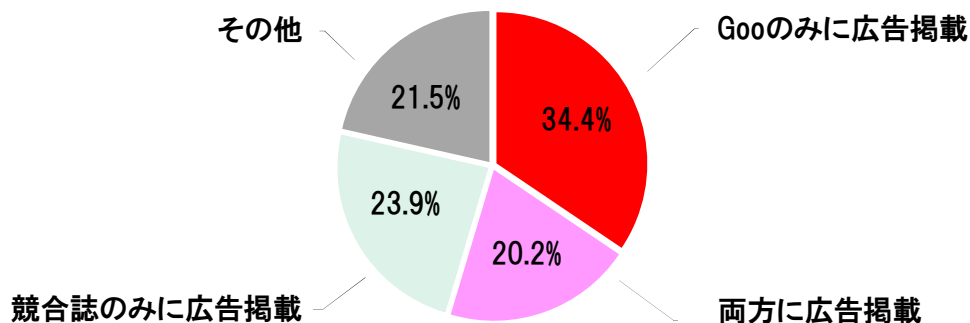
また、2013年3月期における1ヶ月あたりの平均取引単価については、新規エリアへの展開をはじめ、小規模販売店の増加などが影響し、前年同期対比97.5%となりました。



Goo鑑定加盟店数は2013年3月末時点で5,997 ID(前年同月対比141.6%)となりました。

【参考/2012年3月末時点の加盟店数:4,234 ID】

マーケットシェアの状況 (競合比較)



【マーケットシェアの算出方法の変更について】

従来、マーケットシェアについては各エリアの主要都市のみを対象とした参考値を使用しておりましたが、当期より全エリアを対象としてマーケットシェアを算定しております。

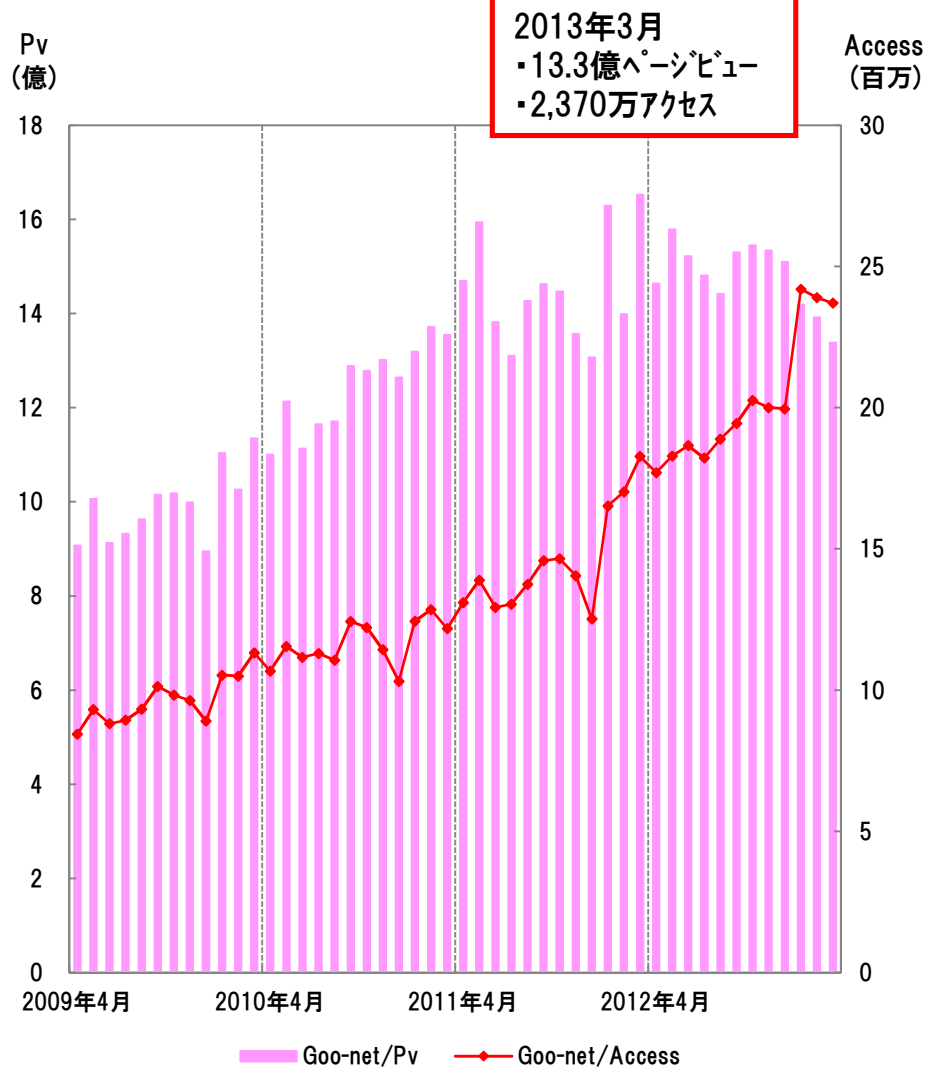
* 競合誌：カーセンサー（但し、四国はMjマガジン、沖縄はクロスロード）

* 数値は全エリアを対象として集計しております。

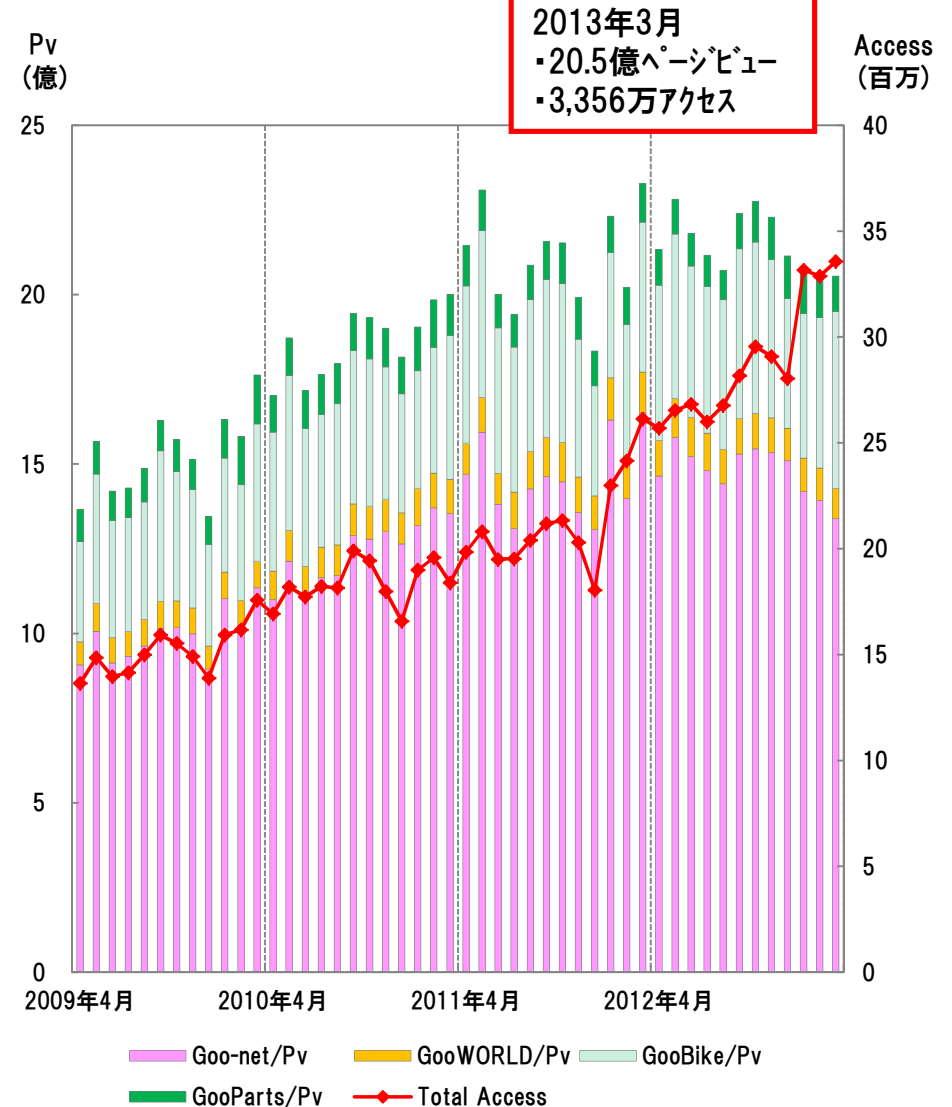
* 取引社数の集計基準：情報誌に広告を掲載した中古車販売店数

(2013年3月時点・当社調べ)

クルマ・ポータルサイト“Goo-net”(PC + Smartphone)



“Gooシリーズトータル”(PC + Smartphone)



(単位:百万円)

	2012年3月期(期末)		2013年3月期(期末)		増減 (B) - (A)	
	(A)	構成比	(B)	構成比		
流動資産	15,855	55.5%	20,686	59.4%	①	4,830
固定資産	12,729	44.5%	14,155	40.6%	②	1,425
流動負債	5,573	19.5%	8,578	24.6%	③	3,004
固定負債	441	1.5%	2,514	7.2%	④	2,072
純資産	22,569	79.0%	23,748	68.2%	⑤	1,178
総資産	28,585	-	34,841	-		6,256

Point ① 流動資産の増加(2012年3月期 期末対比 4,830百万円増)

法人税等の支払、固定資産の取得による支払、自己株式の取得による支払が発生したものの、長期借入等によって現金及び預金が増加した結果、前連結会計年度末と比較して4,830百万円増加しております。

Point ② 固定資産の増加(2012年3月期 期末対比 1,425百万円増)

主に㈱キングスオートの子会社化に伴うのれんを計上したこと、「Goo-net」のリニューアル等に係るソフトウェアを計上したことなどから、前連結会計年度末と比較して1,425百万円増加しております。

Point ③ 流動負債の増加(2012年3月期 期末対比 3,004百万円増)

主に㈱キングスオートの子会社化に伴い、短期借入金等が増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して3,004百万円増加しております。

Point ④ 固定負債の増加(2012年3月期 期末対比 2,072百万円増)

主にプロトコーポレーションにおける長期借入金等が増加したことから、前連結会計年度末と比較して2,072百万円増加しております。

Point ⑤ 純資産の増加(2012年3月期 期末対比 1,178百万円増)

配当金の支払が836百万円、自己株式の取得が495百万円発生したものの、利益剰余金が増加したことから、前連結会計年度末と比較して1,178百万円増加しております。

(単位:百万円)

	2012年3月期	2013年3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,556	① 2,917	△ 639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,606	② △ 1,203	2,402
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 907	③ 1,187	2,094
現金及び現金同等物の期末残高	11,524	14,640	3,116

投資額（有形・無形固定資産*）	3,634	2,831	△ 802
減価償却費（有形・無形固定資産）	288	404	116
のれん償却額	405	546	141

* 投資額には、有形・無形固定資産取得額、及びのれんを含みます。

Point ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

法人税等の支払による支出が2,181百万円発生したものの、税金等調整前当期純利益3,944百万円を計上したことなどにより、2,917百万円の収入となりました。

Point ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出が1,811百万円発生したものの、新たに子会社化した㈱キングスオートの子会社化に伴い、現金及び現金同等物が479百万円増加したことなどにより、1,203百万円の支出となりました。

Point ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払による支出が836百万円、自己株式の取得による支出が495百万円発生したものの、主に㈱プロトコーポレーションの借入金が3,000百万円発生したことなどにより、1,187百万円の収入となりました。

中期経営計画 (2014年3月期～2016年3月期)

- 2013年3月期においては、Gooシリーズの営業体制強化に伴い、取引社数及びマーケットシェアは拡大したものの、IT商品開発体制の強化に遅れが発生いたしました。

IT商品開発の遅れに伴い、収益性の高い「IT商品」の売上構成比を高めることが出来なかったことに加え、Goo鑑定の認知度向上を目的としたプロモーション展開による広告宣伝費の増加が、営業利益未達の主要因となっております。

2013年3月期における問題点

(1) ヒト(人材)の問題点

- ①Gooシリーズの営業体制強化によって顧客に対するフォロー体制を整備し、取引社数及びマーケットシェアは拡大したものの、IT商品開発体制の強化については人員の採用・育成に遅れが発生しております。
- ②グループ会社の増加に対し、バックオフィス部門の体制強化に遅れが発生しております。

(2) モノ(商品・サービス)の問題点

- ①Goo鑑定の鑑定台数の増加、認知度の向上については実現出来たものの、主に地方においてクライアントニーズに対応出来る体制が確立出来ていない状況となっております。(鑑定師の不足)
- ②ユーザー向けプラットフォーム構築の一環として、2013年1月にGoo-net(PC/スマートフォン用)のリニューアル、情報誌の誌面刷新を実現したものの、クライアント向けプラットフォームの構築に遅れが発生しております。

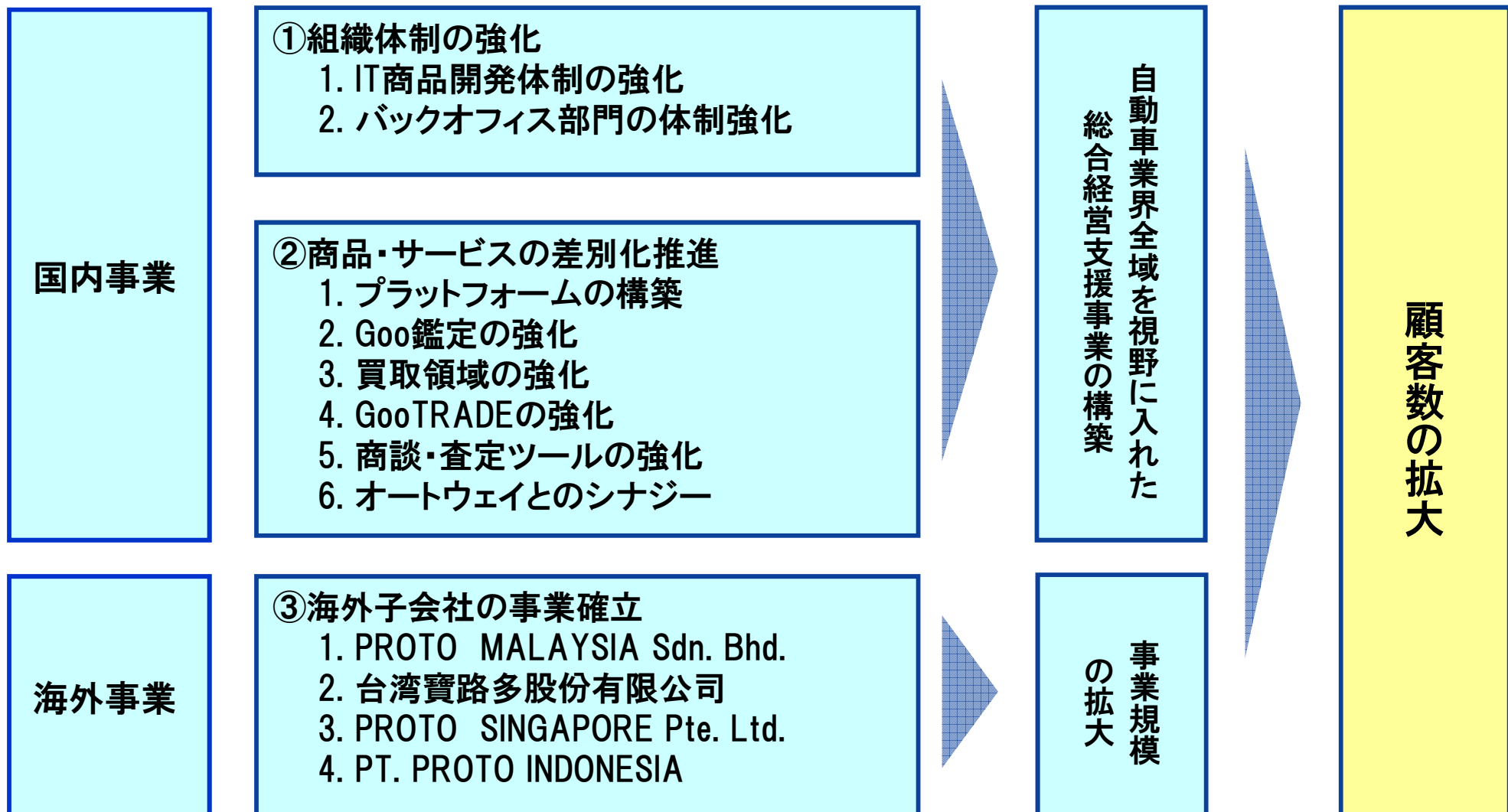
- ・組織体制の強化が必要 (IT商品開発体制・バックオフィス部門の体制)
- ・商品・サービス差別化の推進が必要

中期経営計画 (2014年3月期～2016年3月期)

自動車関連情報事業

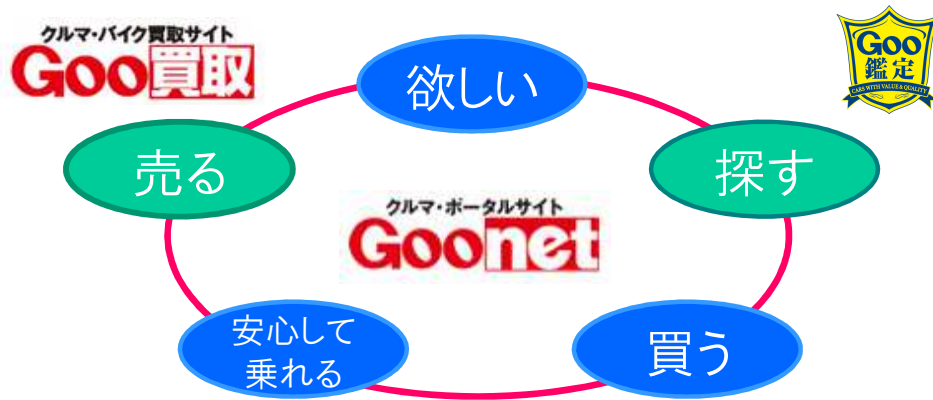
生活関連情報事業

- 国内事業において、商品・サービスの差別化への投資を推進し、顧客数の拡大を図っていきます
海外事業において、マレーシア・台湾の早期事業確立を通じて事業規模の拡大を図っていきます



- ユーザー・クライアントに支持される自動車関連業界を網羅したプラットフォームの構築を推進していきます

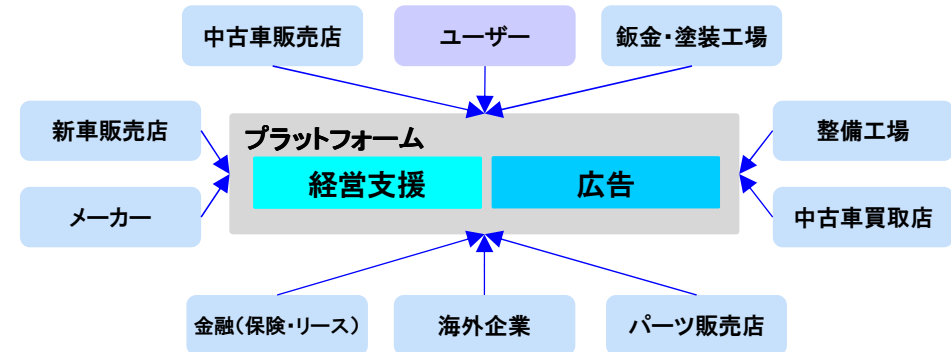
①ユーザー向けプラットフォームの構築



カーライフにおけるユーザーニーズを網羅したサービスが提供出来ていない
(自社サービス不在、他社サービスの乗り入れ環境が未整備)

中古車のリスティング・マッチングにとどまらず、
カーライフにおけるユーザー接点の最大化を図る

②クライアント向けプラットフォームの構築



様々な顧客に対し総合的に商品・サービスを提供する仕組みの構築が必要

ユーザーとクライアントの満足を追求した
自動車関連業界の共通プラットフォームを構築し、
顧客数の拡大を実現する

■ ユーザーからの安心・信頼を高めるサービスを拡充し、競合との差別化を図っていきます

Goo鑑定(鑑定書付き車両)



車両状態情報の開示

Goo鑑定の概要と図解(一例)



Goo鑑定3つのポイント

Goo鑑定のポイント ①

☑ 第三者の鑑定師がチェック!

第三者機関の日本自動車鑑定協会(JAAA)の鑑定師が中古車を鑑定。プロがグレーディングレポート(鑑定書)を一台一台に発行します。

公正!

Goo鑑定のポイント ②

☑ 最大344項目のチェック

じつは最大344項目の多岐にわたる鑑定を行っています。見た目からでは判断がつかない箇所も入念にチェックしています。

納得!

Goo鑑定のポイント ③

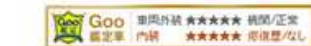
☑ 鑑定書付き

鑑定項目は外装、内装、機関、修復歴の4つに大別し、それぞれについて評価を定めます。もちろん改ざんがあれば鑑定書は発行されません。

分かりやすい!



ステップ ① Goo鑑定車一覧ページ



一覧ページで、Goo鑑定付きの車両には、Goo鑑定車の表示がついています。

ステップ ② Goo鑑定車詳細ページ



詳細ページからはGoo鑑定書(サンプル)を見ることができます。

ステップ ③ Goo鑑定書ページ



Goo鑑定の拡販により、ユーザーがより安心・信頼してクルマ選びが出来る環境を整備していきます

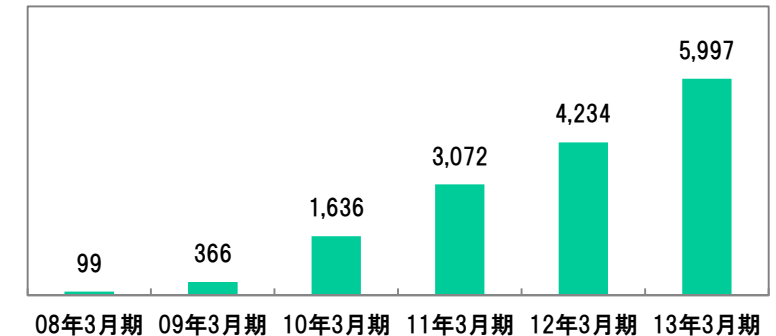
■ Goo鑑定の拡販を通じて、中古車販売店の販売支援強化を推進します

Goo鑑定(鑑定書付き車両)



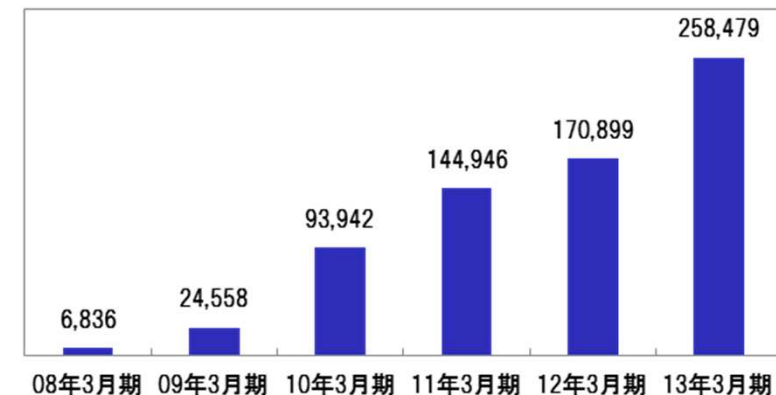
<単位:ID>

<Goo鑑定加盟店数推移>



<単位:台>

<Goo鑑定 年間鑑定台数推移>



Goo鑑定の拡販を通じて、中古車販売店の販売支援を図り、中古車品質評価基準のスタンダード獲得を目指していきます

- Goo買取安心パック(エスクローサービス)等の提供を通じて、中古車の売買環境を整備し、ユーザーの売却支援ならびに中古車販売店の仕入支援を強化していきます

Goo買取(オークション形式の中古車買取サービス)

中古車買取・中古車販売ならGoo買取 中古車相場が分かるオンライン査定
クルマバイク買取サイト
Goo買取

マイオークション(オークション)出品中の方専用) ログイン

クルマを見る Gooに掲載して売る オークションで売る お店で売る 調べる 価格を調べる ユーザーレビュー 買取実績



30秒で
カンタン査定

その場でわかる!
営業電話一切なし!

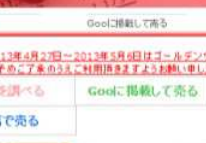
価格を調べる

オンラインで約10秒でその車の買取価格がわかるので、電話での営業は一切不要!の査定サイトご利用下さい。

価格を調べる Gooに掲載して売る オークションで売る 最高値買取相談

【ご案内】2013年4月27日～2013年6月6日はゴールデンワーク期間の為、「Goo買取安心パック」の期間日時の指定が出来ます。予めご了承くださいご利用頂きまようお買い申し頂けます。

価格を調べる Gooに掲載して売る オークションで売る お店で売る



30秒で
カンタン査定

早い、カンタン、正確!
あなたの愛車、今いくら?
買取相場が30秒で分かります!

リアルタイム検索 (2013年05月01日02:01現在)

オークション出品車中身

総出品数 **1,761** 台

現在価格: **657,000**
入札数: **51**件

中古車買取・中古車販売ならGoo買取 中古車相場が分かるオンライン査定
Goo買取
 マイオークション(オークション)出品中の方専用) ログイン

お見積センター
050-3786-5400
 電話受付時間 / 平日 10:00 ~ 18:00

30秒で
カンタン
まずはここから
価格を調べる!

あなたの愛車はクルマ・バイク?
クルマ
バイク

メーカーを選ぶ
 車種を選ぶ
 年式を選ぶ
 グレードを選ぶ

Goo買取(旧称:グーオク)
 ユーザーの出品車両を、中古車販売店がオークション形式で買い取る場を提供しております

Goo買取安心パック

落札後のお金のこと を徹底的にサポート

落札後の現車確認・売買契約締結・売買金額の支払いまでをプロコーポレーションがサポート!

関東
関西・東海
から
サービススタート

※一部対象外エリアがございます

2013年4月27日～2013年5月6日はゴールデンウィーク期間の為、訪問日時の指定が出来ません。

安心 理由その1： お店が入金した後にクルマを引渡すから安心

出品者が車両と書類を引き渡すのは、落札店がプロコーポレーション(※JASDAQ上場 証券コード4298)に入金してからなので安心

④クルマと書類の引渡し

**Goo買取安心パック(プロトによるエスクローサービス)
売買の当事者以外の第三者により商取引の安全性を
確保するサービス**

ユーザーの売却支援ならびに中古車販売店の仕入支援を強化していきます

- GooTRADE(Goo鑑定車の共有在庫システム)の機能拡張により、中古車販売店・整備業者の販売支援・仕入支援を強化していきます

GooTRADE(Goo鑑定車の共有在庫システム)



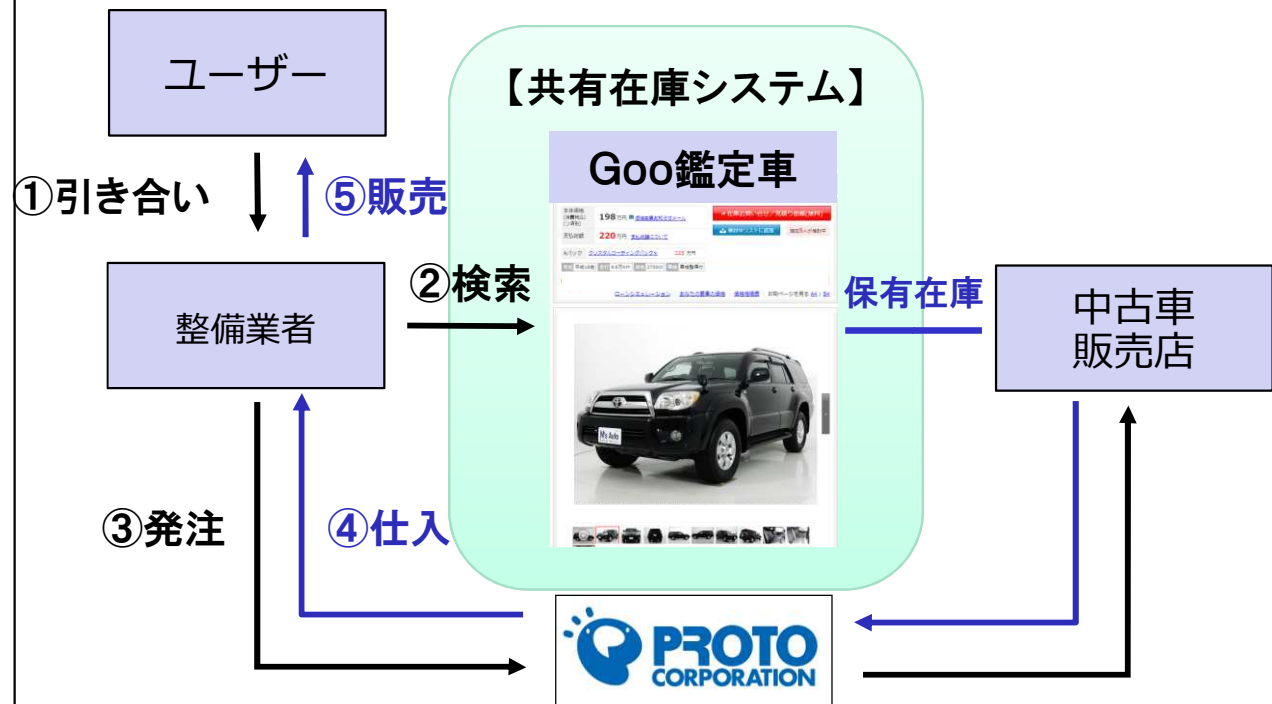
中古車販売店が保有するGoo鑑定車の
業者間売買仲介サービス

- ・車両の在庫確認
- ・車両の詳細確認
- ・価格の交渉
- ・落札後の入金・引き上げ確認
- ・クレーム対応 等

今後の取り組み(サービス機能拡張)

- ・陸送代行の強化
- ・エスクローサービスの強化
- ・中古車販売店からの委託業務拡大

概要図



GooTRADEの機能拡張により、中古車販売店・整備業者の
販売支援・仕入支援を強化し、取引社数の拡大を目指していきます

■ Data Line PRO・Data Line 査定の提供を通じて、取引社数の拡大を目指していきます

Data Line PRO(商談ツール)

自動車販売店の仕入・販売業務支援システム

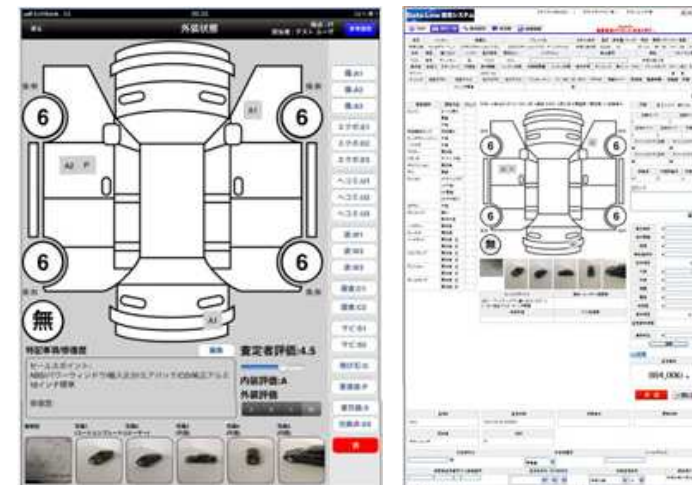
- ・仕入支援機能
(オークション取引データ、小売成約データを基礎とした客観的な下取り価格の算定)
- ・販売支援機能
(将来価格算定機能、品揃え・プライシング支援機能、車両のAA・小売成約率判定機能等)



Data Line 査定(査定システム)

自動車販売店の仕入業務支援システム

- ・仕入支援機能
(査定機能、本部・拠点間における査定データの一元化、査定業務の正確性・効率性を向上)
- ・Data Line PRO連携により、将来価格の算定も可能となります



客観的なデータに基づいた乗換え提案のサポートを通じて、
自動車販売店の新車・中古車販売を支援し、取引社数の拡大を目指していきます

- (株)オートウェイの株式取得(2013年4月)により、事業規模の拡大を進めていきます

オートウェイ(自動車用タイヤの輸入・販売)



＜オートウェイの強み＞

- 1.国内最大級のタイヤのネット通販サイト
年間200万本以上の販売実績
- 2.価格競争力
海外サプライヤーからの大量仕入による原価低減
ネット通販による流通コストの低減
- 3.短期納品
原則注文後24時間以内の発送による顧客支持
- 4.サポート体制
全国 約3,000店の提携先(取付店)との協業体制
(パーツ販売店・中古車販売店・整備工場・ガソリンスタンド等)

シナジーを追求し、事業規模拡大を推進していきます

中期経営計画 (2014年3月期～2016年3月期)

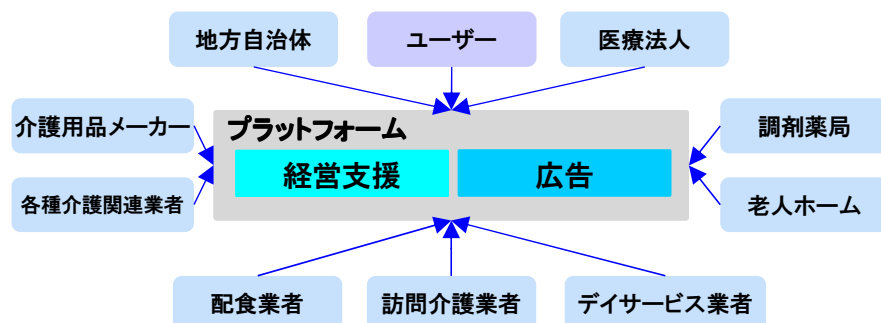
自動車関連情報事業

生活関連情報事業

■ 成長市場である医療・介護・福祉関連業界において、プラットフォーム構築を推進します

<戦略イメージ>

医療・介護・福祉関連クライアント向けプラットフォーム



<人材> (医療・介護・福祉関連施設の人材採用支援)

メディア

 ナースAGENT

 介護求人ナビ

 薬剤師求人AGENT

人材紹介・派遣

 Medical Cubic

- 求人情報
- 問い合わせ・資料請求

(今後の展開)

- ・ 人材事業の強化
- ・ 対象職種の拡大

<入居支援> (医療・介護・福祉関連施設への入居支援)

メディア

 オアシスナビ × ハートページ

- 物件情報
- 問い合わせ・資料請求

(今後の展開)

- ・ 対象施設の拡大
- ・ ハートページエリア拡大

<物流・レンタル> (医療・介護商品の販売・レンタル)

物販サービス・レンタルサービス

 オアシスナビ × ハートページ
介護用品通販サイト

 ハートページ ケアカタログ

 フジマサービス

- 介護用品専門通販サイト
- 介護事業者向けECサイト
- 福祉用具のレンタルサービス

(今後の展開)

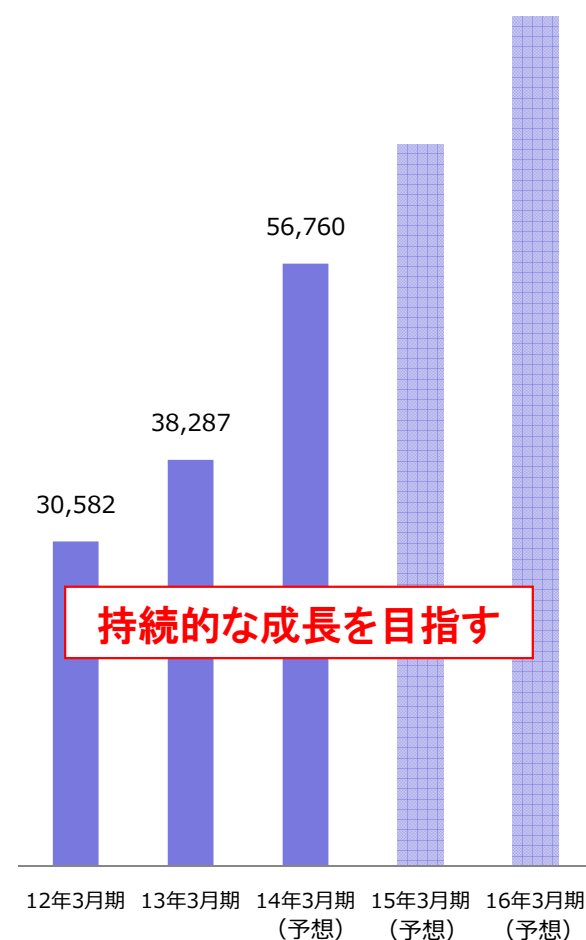
- ・ 対象顧客の拡大

連結業績予想

■ 売上高・営業利益の成長性とともに、ROEの改善を最重要指標と位置付け、事業展開を推進します

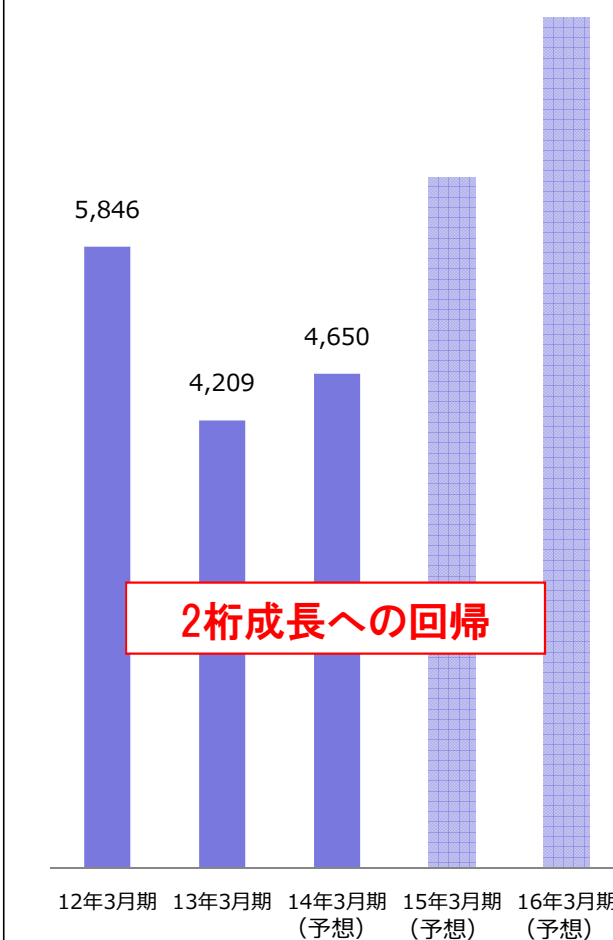
売上高の成長性

売上高(単位:百万円)



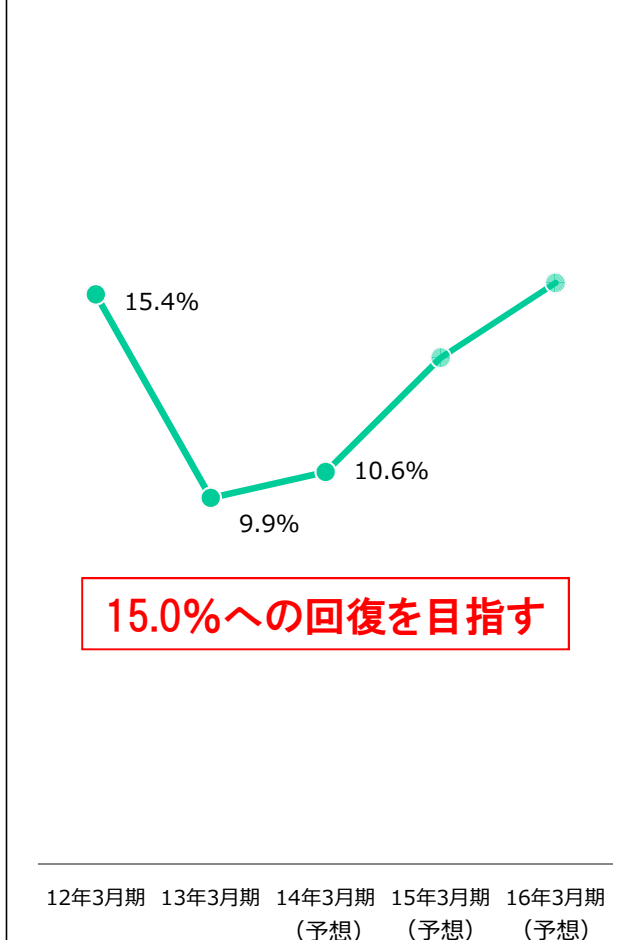
営業利益の成長性

営業利益(単位:百万円)



収益性・投資効率

ROE



■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

	2013年3月期		2014年3月期		前期対比	
	実績(A)	売上比	計画(B)	売上比	(B)-(A)	%
売上高	38,287	100.0%	56,760	100.0%	18,472	148.2%
売上原価	20,636	53.9%	35,104	61.8%	14,467	170.1%
売上総利益	17,650	46.1%	21,656	38.2%	4,005	122.7%
販売費及び一般管理費	13,440	35.1%	17,006	30.0%	3,565	126.5%
営業利益	4,209	11.0%	4,650	8.2%	440	110.5%
経常利益	4,371	11.4%	4,821	8.5%	449	110.3%
当期純利益	2,290	6.0%	2,606	4.6%	315	113.8%
1株当たり当期純利益(円)	109.96	-	126.65	-	-	-

(単位:百万円)

	2013年3月期		2014年3月期		前期対比	
	実績(A)	売上比	計画(B)	売上比	(B)-(A)	%
販売費及び一般管理費	13,440	35.1%	17,006	30.0%	3,565	126.5%
人件費	5,957	15.6%	7,544	13.3%	1,587	126.7%
広告宣伝費関連	3,266	8.5%	3,128	5.5%	△ 138	95.8%
その他経費	4,216	11.0%	6,332	11.2%	2,115	150.2%
社員数	1,103	-	1,405	-	302	127.4%

2桁の営業利益成長率への回帰を目指します

■ 売上高

(単位:百万円)

	2013年3月期		2014年3月期		前期対比	
	実績(A)	構成比	計画(B)	構成比	(B)-(A)	%
自動車関連情報	33,687	88.0%	50,685	89.3%	16,997	150.5%
情報登録・掲載料	20,413	53.3%	① 20,918	36.9%	504	102.5%
情報提供料	13,273	34.7%	② 29,767	52.4%	16,493	224.3%
生活関連情報	3,837	10.0%	③ 4,922	8.7%	1,085	128.3%
不動産	163	0.4%	139	0.2%	△ 24	84.9%
その他	597	1.6%	④ 1,012	1.8%	414	169.4%
合計	38,287	100.0%	56,760	100.0%	18,472	148.2%

※ 情報登録・掲載料 情報誌・ネットメディアへの広告掲載料等
 ※ 情報提供料 情報誌販売、コンテンツ提供、中古車輸出支援サービス、EC等

■ 営業利益

(単位:百万円)

	2013年3月期		2014年3月期		前期対比	
	実績(A)	利益率	計画(B)	利益率	(B)-(A)	%
自動車関連情報	5,916	17.6%	⑤ 6,184	12.2%	268	104.5%
生活関連情報	131	3.4%	⑥ 327	6.7%	196	249.9%
不動産	85	52.2%	78	56.3%	△ 7	91.6%
その他	△ 323	-	⑦ △ 95	-	227	-
管理部門	△ 1,599	-	⑧ △ 1,844	-	△ 244	-
合計	4,209	11.0%	4,650	8.2%	440	110.5%

■ 各セグメントにおける主な取り組み

【自動車関連情報】

- ①Gooシリーズにおいて既存エリアにおけるIT商品の拡販及び営業効率の改善を推進(プロトコーポレーション)
「Goo買取」の強化(プロトコーポレーション)
- ②自動車用輸入タイヤを販売するオートウェイとのシナジー追求による事業拡大の推進(オートウェイ)
「Goo鑑定」の強化(プロトコーポレーション)
バイク用品・パーツのEC事業拡大(バイクブロス)
整備業界向け業務支援システムの拡販(プロトリオス)
- ⑤クライアント向けプラットフォーム稼働に伴う減価償却費の増加(プロトコーポレーション)
のれん償却費の増加(オートウェイ、台湾寶路多)
商品・サービス開発体制の強化に伴う費用増加(プロトコーポレーション)
整備業界向けの新サービス展開に伴う先行投資(プロトコーポレーション、プロトリオス)

【生活関連情報】

- ③医療・介護・福祉分野における事業拡大の推進(プロトメディカルケア)
- ⑥買取価格比較検索サイト「おいくら」の人員体制見直しに伴う損益改善(プロトコーポレーション)

【その他】

- ④BPO事業の事業拡大の推進(プロトデータセンター)
- ⑦BPO事業の事業拡大に伴う損益改善(プロトデータセンター)

【管理部門】

- ⑧経理システムのリプレイスによる費用増加(プロトコーポレーション)
バックオフィス部門の体制強化に伴う費用増加(プロトコーポレーション)

■ 自己株式の取得に係る事項について

■ 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上および経営環境に応じた柔軟な資本政策の実行を可能とするため

■ 取得する株式の種類

普通株式

■ 取得する株式の総数

15万株(上限) (発行済株式総数(自己株式除く)に占める割合 0.72%)

■ 株式の取得価額の総額

2億円(上限)

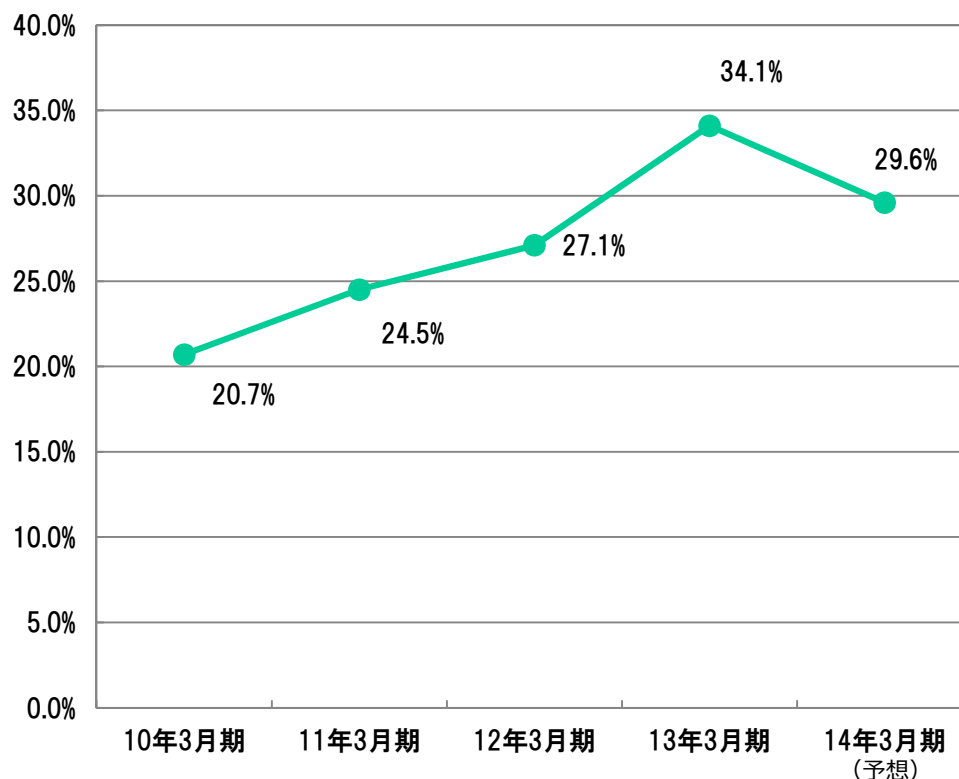
■ 取得する期間

2013年5月13日～2013年6月28日

配当政策

継続的かつ安定的な配当に留意するとともに、将来の成長に備えるための内部留保の充実等を総合的に勘案したうえで利益還元に努めます

配当性向の推移



1株当たり年間配当金の推移

(単位:円)

	中間配当	期末配当	年間配当
10年3月期	35.00	35.00	70.00
11年3月期	37.50	37.50	75.00
12年3月期*1	42.50	42.50	85.00
13年3月期*2	37.50	18.75	56.25
14年3月期 (予想)	18.75	18.75	37.50

*1. 12年3月期には「上場10周年記念配当」として、年間配当10円(中間配当5円、期末配当5円)が含まれております。

*2. 2012年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割しております。

参考:2014年3月期 四半期連結業績予想



(単位:百万円)

	2012年3月期(実績)					2013年3月期(実績)					2014年3月期(計画)				
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計
売上高	7,223	7,501	7,975	7,880	30,582	9,599	9,600	9,420	9,667	38,287	13,385	13,204	15,268	14,901	56,760
売上原価	3,010	3,270	3,500	3,502	13,283	5,007	5,093	5,029	5,505	20,636	8,258	7,947	9,543	9,344	35,104
売上総利益	4,213	4,230	4,475	4,378	17,298	4,591	4,507	4,390	4,161	17,650	5,126	5,256	5,724	5,548	21,656
販売費及び一般管理費	2,810	2,758	2,770	3,112	11,451	3,006	3,124	3,171	4,138	13,440	4,224	4,137	4,219	4,424	17,006
営業利益	1,403	1,472	1,705	1,265	5,846	1,585	1,382	1,218	23	4,209	902	1,118	1,505	1,123	4,650
経常利益	1,437	1,458	1,739	1,367	6,002	1,602	1,450	1,263	54	4,371	949	1,162	1,547	1,161	4,821
四半期(当期)純利益	827	815	945	687	3,275	1,082	657	670	△ 120	2,290	472	634	857	641	2,606

※ 売上原価は、返品調整引当金戻入額及び繰入額を加味した数値であります。

	2012年3月期(実績)					2013年3月期(実績)					2014年3月期(計画)				
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	合計
売上高	7,223	7,501	7,975	7,880	30,582	9,599	9,600	9,420	9,667	38,287	13,385	13,204	15,268	14,901	56,760
自動車関連情報	6,492	6,506	6,852	6,852	26,704	8,538	8,256	8,214	8,677	33,687	12,115	11,745	13,690	13,134	50,685
情報登録・掲載料	4,756	4,826	5,166	5,082	19,830	4,934	5,082	5,324	5,072	20,413	5,009	5,212	5,393	5,302	20,918
情報提供料	1,736	1,680	1,686	1,770	6,873	3,604	3,174	2,890	3,605	13,273	7,105	6,532	8,296	7,832	29,767
生活関連情報	640	907	1,010	911	3,470	925	1,175	980	755	3,837	1,042	1,168	1,257	1,454	4,922
不動産	41	41	42	41	166	42	40	41	39	163	37	39	36	26	139
その他	49	45	70	75	240	91	127	183	195	597	189	251	284	286	1,012
営業利益	1,403	1,472	1,705	1,265	5,846	1,585	1,382	1,218	23	4,209	902	1,118	1,505	1,123	4,650
自動車関連情報	1,820	1,823	2,045	1,583	7,272	1,932	1,787	1,719	476	5,916	1,393	1,498	1,861	1,430	6,184
生活関連情報	27	40	73	86	228	52	58	32	△ 12	131	22	75	87	141	327
不動産	20	19	21	22	83	24	21	23	16	85	20	19	19	19	78
その他	△ 38	△ 48	△ 34	△ 27	△ 149	△ 55	△ 73	△ 121	△ 73	△ 323	△ 62	△ 21	△ 6	△ 5	△ 95
管理部門	△ 427	△ 362	△ 400	△ 399	△ 1,589	△ 369	△ 411	△ 435	△ 383	△ 1,599	△ 472	△ 453	△ 457	△ 461	△ 1,844

補足資料

社名	株式会社プロトコーポレーション	
創業 設立	1977年10月1日 1979年6月1日	
資本金	1,824,620,000円 (2013年3月31日現在)	
発行済株式総数	20,940,000株 (2013年3月31日現在)	
本社	〒460-0006 名古屋市中区葵一丁目23番14号 〒113-0033 東京都文京区本郷二丁目22番2号	 月刊中古車通信 1977年創刊
支社	札幌、仙台、高崎、東京、長野、浜松、名古屋、金沢、大阪、広島、松山、福岡、熊本 (全国58拠点)	
事業年度末	3月31日	
社員数	連結: 1,103名 (2013年3月31日現在) 単体: 707名 (2013年3月31日現在)	
上場取引所	大阪証券取引所JASDAQスタンダード (2001年9月12日 上場)	
連結子会社	1.株式会社プロトリオス 2.株式会社プロトデータセンター 3.株式会社プロトメディカルケア 4.株式会社バイクプロス 5.株式会社カークレド 6.株式会社キングスオート 7.株式会社オートウェイ 8.PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd. 9.MTM Interactive Sdn. Bhd. ※1 10.SMT Media Pte. Ltd. 11.台湾寶路多股份有限公司 12.PROTO SINGAPORE Pte. Ltd. 13.PT. PROTO INDONESIA	【2002年10月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%) 【2007年 4月設立】 (議決権所有割合:直接 100%) 【2009年10月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%) 【2010年 4月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%) 【2012年 2月設立】 (議決権所有割合:直接 100%) 【2012年 4月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%) 【2013年 4月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%) 【2011年 9月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%) 【2011年 9月子会社化】 (議決権所有割合:間接 100%) 【2011年 9月子会社化】 (議決権所有割合:間接 100%) 【2011年12月設立】 (議決権所有割合:直接 100%) 【2012年 5月設立】 (議決権所有割合:直接 100%) 【2012年12月設立】 (議決権所有割合:間接 100%)
	※1 清算手続き中 (2013年5月1日現在)	

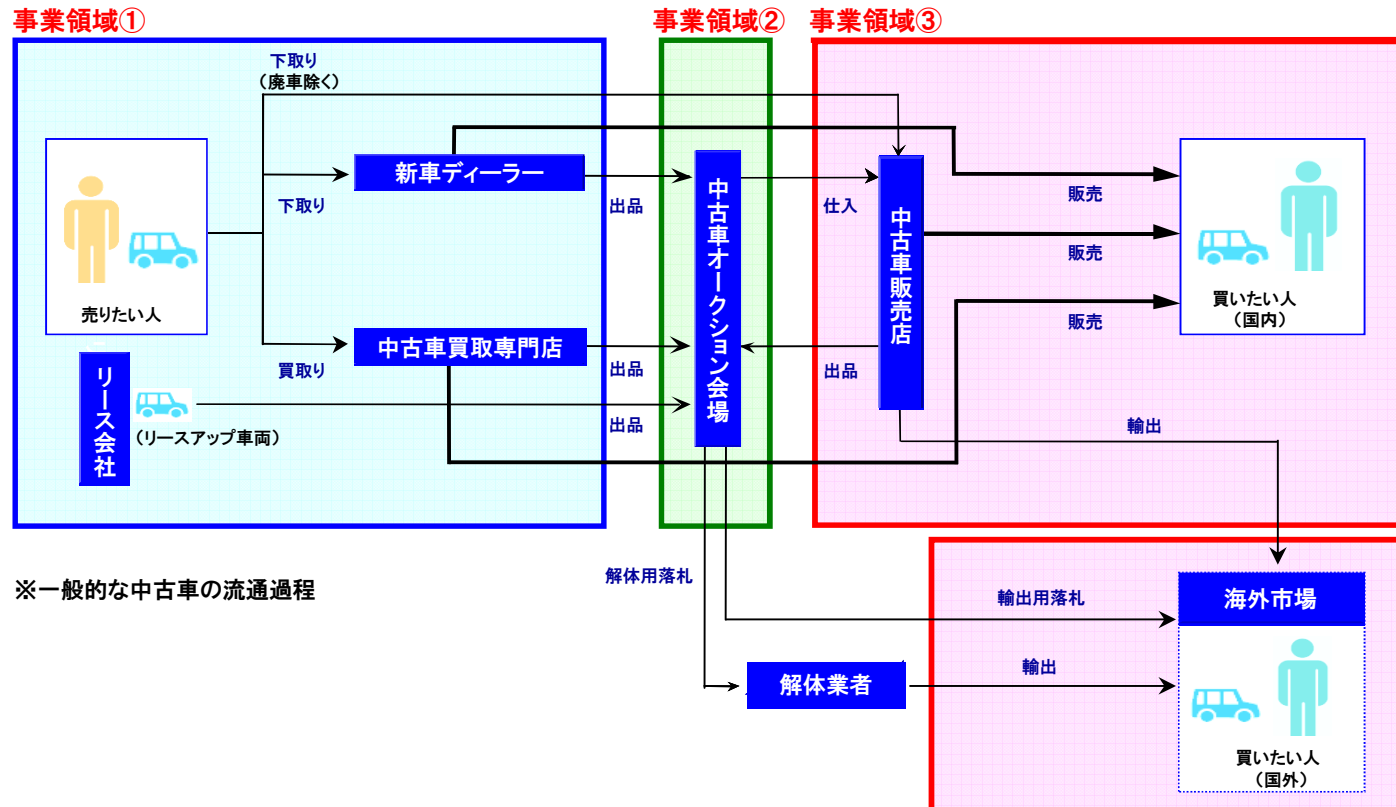
CSR(企業の社会的責任)への取り組み

- (1) 株主優待制度カタログギフトから東日本大震災 義援金(日本赤十字社)を選択可能に
(2011年3月末の株主様への進呈分より)
- (2) 沖縄における雇用拡大
(プロトデータセンターにおいて、沖縄県産業・雇用拡大県民運動推進功労賞受賞)

社内管理体制への取り組み

- (1) コーポレート・ガバナンスの強化(コンプライアンス体制・グループ管理体制の整備・強化)
- (2) リスクマネジメントの強化・徹底
- (3) 労働環境の改善

■ クライアント・ユーザーニーズに即した商品・サービスの開発・提供を推進
⇒販売店の仕入れから販売までをトータルサポートする「**総合経営支援**」



＜事業領域③＞

【クライアント・ユーザー向け商品・サービス】

Gooシリーズ(PC/モバイル/情報誌)
欲しいクルマを検索・見取り

SA(販売店向けプラットフォーム)、**QE**、**GCS**
販売店向けプラットフォームを活用した在庫管理、取引先・顧客管理ツール等を提供

Goo鑑定
第三者機関が鑑定した車両状態を開示

販売店ユーザーレビュー(Goo-net)
ユーザー(クルマ購入者に限る)が投稿した販売店の評価情報を提供

Goo-net Exchange
販売店の中古車輸出をサポート

＜事業領域①＞

【クライアント向け商品・サービス】

Data Line PRO、週刊オークション情報
自動車メーカー向け基本価格データ
オークション落札価格・小売価格等の相場データを提供

【クライアント向け商品・サービス】

Data Line 査定、**e-satei**
法人向けに中古車査定価格算出システムを提供

【クライアント・ユーザー向け商品・サービス】

Goo買取
ユーザーが出品したクルマを、中古車販売店がオークション形式で買い取る場を提供

＜事業領域②＞

【クライアント向け商品・サービス】

Goo-net 自動車流通
自動車流通新聞
自動車関連事業者向けに流通市場の動向をweb・紙面にて提供

情報登録・掲載料 (1)

課金体系: 1ページ当たりの広告掲載料

* 基本広告掲載料 (情報誌・PC・モバイルのセット販売)

情報提供料

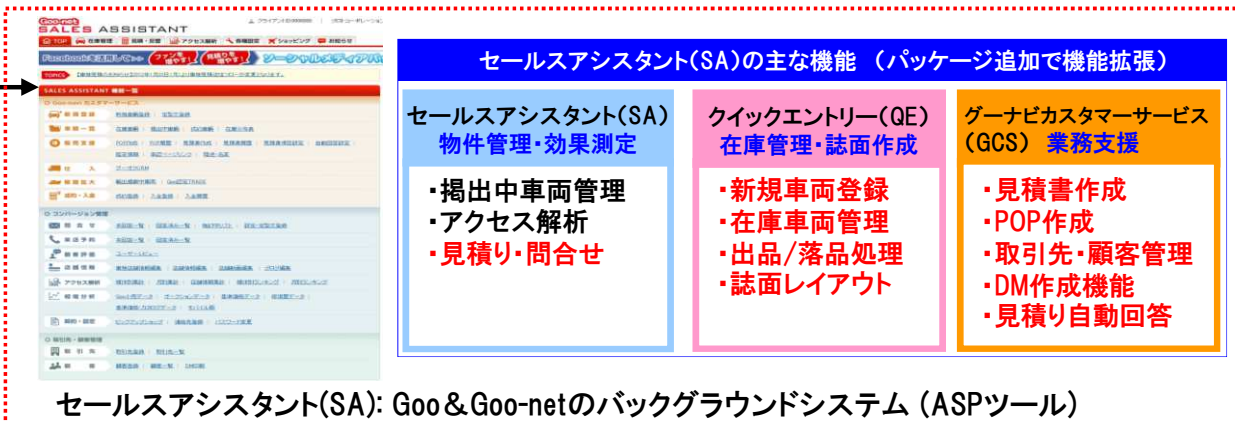
情報誌の販売
モバイル課金



例) Goo首都圏版

ページ単価: 約7.8万円 ∴ 月2回広告掲載した場合(1P×2回)の基本広告掲載料: 約15万円

※平均顧客単価/月: 約23万円(2013年3月実績)



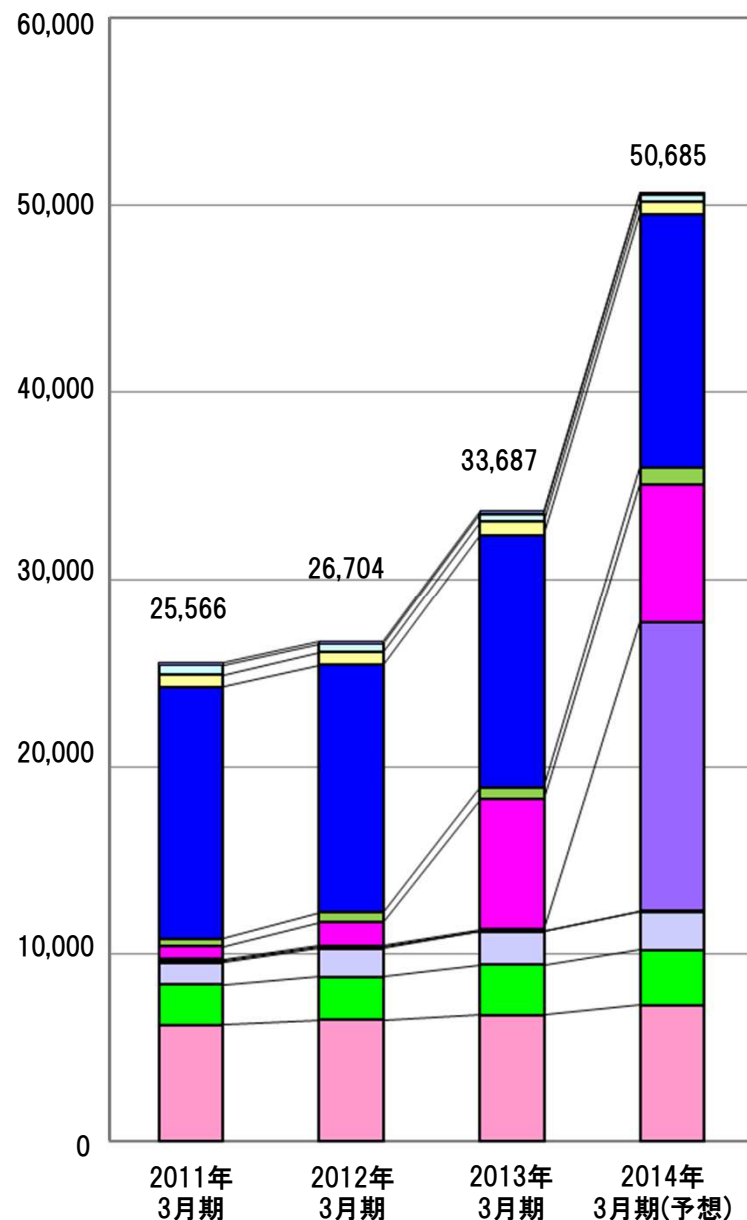
情報登録・掲載料 (2)

Goo-netのインターネットオプション (HNP見積仲介サービス、QE、GCS等)

* 赤文字: 有料商品(サービス)

参考：自動車関連情報 商品区分別売上高の推移

(単位:百万円)



《 Magazine 》



《 Internet site 》



《 Smartphone & Mobile site 》



《情報誌事業》

- BtoB データブックへの広告掲載料
- BtoB データブックの購読料
- 情報誌販売
- 基本広告掲載料(PC・モバイル・情報誌のセット)

《その他事業》

- Goo鑑定等
- BtoB 車両販売(株)キングスオートの中古車輸出支援サービス等)

《IT事業》

- モバイル課金(Gooクルマ情報等)
- EC(オートウェイ)
- EC(to B)
- EC(to C)
- BtoB データ提供料(DataLine、(株)プロトリスの見積システム等)
- Goo-net等のインターネットオプション商品(見積仲介サービス、QE、GCS等)

* BtoB車両販売については、商品区分をその他事業へ変更しております。(従来は、IT事業に含めておりました。)

※ 本資料に記載の金額は、全て百万円以下を切り捨てて表示しております。

■ 将来予測について

本資料で提供されているIR情報には、将来の見通しに関する情報が含まれています。
これら歴史的事実以外の情報は、当社グループが属する業界の競争、市場、諸制度に係るリスクや不確実性による影響を受ける可能性があります。その結果、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び推測に基づく見込みは、将来における実際の成果及び業績とは異なる場合があります。ご了承ください。

■ お問い合わせ先

株式会社プロトコーポレーション

名古屋市中区葵一丁目23番14号

TEL 052-934-1519 FAX 052-934-1750

<http://www.proto-g.co.jp/>

4298ir@proto-g.co.jp

IR担当／経営企画室 鈴木